

2025 Japan Athlete Games in Osaki

取材要項

(報道機関用)

～申請書記入前に必ずご一読ください～

大会日時:令和7年2月23日(日)

大会会場:ジャパンアスリートトレーニングセンター大隅 室内競技場

取材申請締切:令和7年2月17日(月) 17:00 必着

報道受付時間:2月23日(日) 9:00～

報道各位

報道取材及び新型コロナウイルス感染予防対策に関するお願い

本大会の開催にあたっては、報道関係の皆さまに安全に取材していただくため、下記の要領にて取材・報道体制を整えております。報道関係の皆さまにはご不便をおかけいたしますが、何卒ご協力の程よろしく願いいたします。取材の申請にあたっては、必ず本取材要項をご高覧の上、お申し込み下さい。尚、申し込みをもって、本取材要項の記載事項全てに承諾したものとみなしますので、予めご了承下さい。

1 取材申請について

取材に関しましては、あくまでもスポーツ報道を対象としております。従いまして、スポーツ報道以外の目的での取材は、原則としてお断りいたします。スポーツ報道以外の目的で取材を希望される方は、事前に実行委員会事務局(099-476-1111)までお問い合わせ下さい。

(1)報道取材可能団体

本大会は室内競技場及び屋外競技場を大会会場としておりますが、**プレスルーム・取材・撮影エリア等のキャパシティが狭く、希望の撮影ができない場合がございます。**予めご了承いただいた上でお申し込みください。

本大会は、日本新聞社協会、写真記者協会、日本雑誌協会、スポーツニュース協会(含系列局)、日本スポーツプレス協会、日本外国特派員協会の各加盟社でスポーツ報道を目的とするメディア及び陸上専門誌(月刊陸上・陸上競技マガジン)に限り、取材申請枠を設けさせていただきます。

また、事前に申し込みいただきました場合には、大会終了後に写真等を提供させていただきます。ご理解いただきますようお願いいたします。

(2)申し込み方法

①取材申請書

本要項に添付されている取材申請書による事前申請となります。

2月17日(月)17:00必着にて、大会事務局までFAX(099-476-3979)またはメール(kanko@town.kagoshima-osaki.lg.jp)にてお送りください。

※ 申し込み締切後の申請、当日の申請は一切をお断りさせていただきますので、予めご了承ください。

②写真の提供

2月19日(水)17:00までに別紙申請書を①同様にご提出ください。

※ 提供させていただく写真については、実行委員会で選定したものを2月26日(水)に送付いたします。御要望には応じられませんので、予めご了承ください。

(3) 申し込み後の流れ

申請が許可されましたら、押印した取材・撮影許可証及び入場許可証等を大会事務局より送付いたします。大会当日は忘れずにご持参ください。当日ご持参いただけなかった場合、安全対策の観点から入場をお断りいたしますのでご了承ください。

(4) 事前のご案内

今大会は、観客席などがない室内競技場を主会場としておりますので、取材スペースが限られており、撮影したい映像がほぼ撮れないことが想定されます。予めご了承ください。

※取材及び撮影エリアについては準備が整い次第大会公式 HP 上に公開します。

※取材申請枠

区分	記者	フォトグラファー	備考
新聞各社	1社1名	1社1名	
テレビ局	1局3名 (記者・カメラマン含む)		1局につき ENG カメラ 2 台(民生機・デジタルカメラ含む)までの枠内で調整。(撮影エリアが限られており1台は競技場内、1台はミックスゾーンを想定)
専門雑誌	1社1名	1社1名	月刊陸上・陸上競技マガジン

2 大会当日の取材について

(1) 報道受付、IDカードとビブスの受け渡しについて

- ① プレスIDカードの受け渡しは、大会当日、報道受付にて各社代表者に一括してお渡しします。報道受付場所は、後日送付される会場図を御参照ください。
- ② 大会当日は報道受付で、記者にはID、スチールカメラマンと ENG クルーにはビブスをお渡しいたします。その際、押印された取材・撮影許可証を持参して下さい。
申請者が同時入場できない場合は、既に入場した申請者が受付に再度お越しいただき手続きするようお願いいたします。
- ③ IDカードの再発行はいたしませんので、自己管理をお願いいたします。
- ④ IDカード・ビブスは、競技中は必ず着用して頂き、お帰りの際は必ず返却して下さい。
- ⑤ 取材者氏名をすべて記入していただきますが、大会当日の変更は取材者数枠内で可能です。その際、ご本人の確認を行いますので、身分証明書のご提示をお願いします。

(2) 記者の皆様へ

- ① 記者エリアにつきましては、大会当日にもご案内いたします。
- ② ミックスゾーンは、室内競技場 100m フィニッシュ地点付近器具庫外に設置します。

- ③ 記者として申請された方は、どのエリアでもカメラ撮影はお断りしております。スチールカメラを兼任される方は、必ず事前に申請して下さい。
- ④ 選手に関しましては、ミックスゾーンでインタビューを行えるよう担当スタッフが選手を誘導いたします。但し、リクエストに応じられない場合もありますので、予めご了承下さい。
- ⑤ 本大会において、入賞者を対象とした記者会見はありません。
- ⑥ 大会期間中、選手への単独取材・インタビューはご遠慮下さい。

(3) スチールカメラの皆様へ

- ① ミックスゾーンへの入場は記者のみとなります。
- ② その他撮影注意事項等、大会当日に配布する予定です。
- ③ 必ず審判・役員の指示に従って下さい。
- ④ 今大会は、ライブ配信は実施しませんが、撮影可能エリア外での取材は出来ません。取材場所についてはご配慮いただく場合がございます。ご理解・ご協力をお願いいたします。

(4) TV・ENG取材の皆様へ

- ① 原則として、1局につきENGカメラは2台まで(含民生用デジタルビデオカメラ)でご調整下さい。また人員も、1局最大3名(記者・カメラマン含む)まででお願いいたします。各社の申請を取りまとめた後に、取材人数調整等をする場合もございます。
- ② ミックスゾーンは、室内競技場 100m フィニッシュ地点付近器具庫外に設置します。
- ③ 今大会は、ライブ配信を実施しませんが、撮影可能エリア外での取材は出来ません。取材場所についてはご配慮いただく場合がございます。ご理解・ご協力をお願いいたします。
- ④ 大会期間中は、撮影場所以外での取材、選手への単独取材を禁止とします。その他撮影注意事項等、大会当日に配布する予定です。

3 取材・撮影エリアの注意事項

(1) プレスルームについて

- ① プレスルームの場所は、施設内多目的ホールをご用意しております。
ご利用可能時間は、報道受付開始から競技終了後 1 時間とさせていただきます。ご協力の程宜しくお願いいたします。
- ② プレスルームには電源付きデスクや無線 LAN の準備はありません。あらかじめご了承ください。
- ③ リザルトの掲示については改めてご案内いたします。
- ④ 貴重品等の紛失については、主催者は一切責任を負いませんので、ご了承下さい。

(2) ミックスゾーンでの取材について

- ① 競技終了後、全選手はミックスゾーンを通過いたします。
- ② ミックスゾーンは、記者、ENGを区分してエリアを設けておりません。ご了承ください。
- ③ スチールカメラマンの方は、ミックスゾーンへの入場は禁止いたします。
- ④ リザルトの掲示方法は改めてご案内いたします。

(3) 競技場内での撮影について

- ① 三脚の使用は可能です。ただし取材可能エリア外での取材は出来ませんので、あらかじめご理解下さい。
- ② フラッシュによる撮影は禁止しております。
- ③ 企業名のついたウエアでの取材は禁止されております。
※必ず、審判・係りの指示に従って下さい。

4 その他注意事項(報道関係者専用駐車場など)

- (1) 報道関係者専用の駐車場は、入場許可証を送付しますのでその際にお知らせいたします。
なお、当日は各社(各局)1 台でご来場いただきますようお願いいたします。(1 台で来場できない理由がある場合は事務局に予めご連絡ください。)
- (2) その他
 - ① 大会前日までの選手の取材、練習会場での取材撮影はできません。
 - ② カメラ機材置場・控エリアは、プレスルーム内にて管理してください。

- ③ 屋外競技場では投擲競技を行います。取材エリアについては後日提示いたしますが、取材エリア以外からの撮影は禁止とします。また、競技中は十分に気を付けて移動いただきますようお願いいたします。なお、取材方法については室内と同様といたしますのでご注意ください。
- ④ 競技本部・記録室・印刷室などのテクニカルエリアは立ち入り禁止となっております。
- ⑤ 本大会は室内競技場という特性と狭い環境のため、自由な出入りを制限させていただきます。競技種目及び競技時間によって出入り禁止の時間帯を設定することも検討しておりますので、改めてご案内させていただきます。
- ⑥ 今大会はオンラインでの取材は実施いたしませんのでご了承ください。
- ⑦ 本大会の会場内及び駐車場にて発生した事故や怪我、物品の紛失(盗難)について、主催者は一切の責任を負いませんので十分にご注意ください。